

# 東京マラソン2020 報告書

大会名: TOKYO MARATHON 2020

日時: 3月1日

結果: 3位(1:30:04)

報告者: 洞の上選手(福岡県)

3月1日に行われた東京マラソン2020に出場しました。

東京パラリンピック出場には、1:24:02というハイパフォーマンススタンダードタイムを切り、かつ最低でも、すでに内定している鈴木を除き、日本人2番に入るのが絶対条件(現在、渡辺が最上位1:24:00を保持)です。期間は6月7日までです。

選考において、その一つ上の優先順位にあるのが、今年のマラソンワールドカップで、すでに内定している選手(マルセル・ダニエル・ダイ・鈴木)以外の上位2名に枠が与えられます。

私は、そのマラソンワールドカップにおいて、昨年の大分国際で、日本代表になれなかったのが、ハイパフォーマンス枠での出場を目指しています。

※パラ陸連に対して、マラソンワールドカップにおいて、1か国6名までの出場権利がありながら、3名しか派遣しない(すでに内定をしている鈴木を除く、2名しかパラリンピックの枠取りのチャレンジを与えない)ということに対し、数名の選手と共に異議申し立てを行っているところです。

今回の東京マラソンでは、新型コロナの影響で有力な外国人選手が欠場とのことでしたが、チャンスはあると思ってレースに臨みました。

整列時は、ちょっと肌寒く感じましたが、スタートから体はよく動いてくれました。

約1km地点の高架下で、下り坂の得意な西田選手が仕掛けてきました。それに合わせた鈴木選手に、慌てることなく対応することが出来ました。

前半の長い下り坂を、どうやって凌ぐかが最大のポイントでしたが、スタートしてみて、調子が良かったら、積極的に仕掛けようと思っていましたので、そこから、積極的に先頭を引っ張りました。

後に動画で確認したところ、この時点で、先頭洞ノ上、渡辺、鈴木、西田の第一グループ。

そろそろ先頭交代したい、疲れた・・・と思っていたところに、後方から「GOGO」と西田の声が・・・こういう時は「後続離れてるよ、このまま速度上げて引き離しましょう!」という感じで、読み解けます。

それからほんの少し前を走りました。時間にして5~10秒ほどなのですが、それが、最大の敗因でした。その後、先頭を代わり、前に出たのが渡辺でした。

その時点で、一車分ほど前の選手に後れをとってしまい、そこからコース最大の下り坂にさしかかり、時速50kmオーバーとなり、車輪を漕ぐことができなくなります。

前選手とは、一車ほどの距離なのですが、速度が上がると、その分空気抵抗も大きくなり、みるみるうちに引き離されてしまいました。

そこで、全てが決しました。

その後は、後ろの集団に吸収され、距離を進むにつれて、前から落ちてきた選手を吸収していきました。途中から鈴木選手が独走となり、20kmを過ぎた辺りで、西田選手、渡辺選手も吸収して、大きな第二集団となりました。

集団で走っていても、調子の良さを感じていましたので、30km地点のコーナーを利用してアタックを試みました。

それに反応したのが、渡辺で、そこからは二人で、ローテーションを行い、後方から追いかけてくる選手たちから、なんとか逃げ切ることが出来、2位3位フィニッシュでした。

今回、目標としていたハイパフォーマンスタイムを切ることが出来ず、さらには鈴木選手に大差をつけられてしまい残念ですが、レース中は、良い手応えを感じていましたので、次戦のボストンマラソンに向けて、諦めずに頑張りたいと思います。



【 RESULTS 】

Time:10:46:37 Page: 1

東京マラソン2020 TOKYO MARATHON 2020

Ref. Y. KATAOKA

兼マラソンランド・チャンピオンシップ・ファイナルチャレンジ〜東京2020オリンピック日本代表選手選考競技会〜

Rec. H. SEKINE

兼アポット・ワールドマラソンメジャーズシリーズXIII

TOKYO  
MARATHON  
2020

コース/Course:東京マラソンコース/Tokyo Marathon Course(Certified by the JAAF & AIMS)

\*\*\*\*\*

\* MEN Wheelchair Elite (T53/T54) マラソン (MARATHON) \*

\*\*\*\*\*

Timing :Transponder 09:05 03-01-2020

世界記録(WR) 1:20:14 ハインツ・フライ/FREI, Heinz (SUI・スイス) 1999

日本記録(NR) 1:20:52 洞ノ上 浩太/HOKINOUE, Kota (JPN・日本) 2013

大会記録(CR) 1:26:00 ケート・フェンリー/FEARNLEY, Kurt (AUS・オーストラリア) 2016

RANK	No.	NAME (氏名)	NATION (国名)/TEAM	5km	10km	15km	20km	Half	25km	30km	35km	40km	RECORD	REMARKS
1	1004	SUZUKI Tomoki 鈴木 朋樹	JPN 千葉・トヨタ自動車	8:52	18:09 ( 9:17)	28:00 ( 9:51)	37:33 ( 9:33)	39:51	47:34 (10:01)	57:23 ( 9:49)	1:07:03 ( 9:40)	1:17:11 (10:08)	1:21:52 ( 4:41)	NGR
2	1101	WATANABE Sho 渡辺 勝	JPN 福岡・凸版印刷	8:52	18:51 ( 9:59)	29:55 (11:04)	40:32 (10:37)	43:19	52:08 (11:36)	1:03:04 (10:56)	1:13:29 (10:25)	1:24:53 (11:24)	1:30:00 ( 5:07)	
3	1006	HOKINOUE Kota 洞ノ上 浩太	JPN 福岡・ヤフー	9:15	19:28 (10:13)	30:33 (11:05)	40:50 (10:17)	43:19	52:09 (11:19)	1:03:04 (10:55)	1:13:30 (10:26)	1:24:53 (11:23)	1:30:04 ( 5:11)	
4	1005	MADERA Jordi ホルディ マテラ	ESP スペイン	9:14	19:28 (10:14)	30:33 (11:05)	40:49 (10:16)	43:19	52:09 (11:20)	1:03:09 (11:00)	1:13:42 (10:33)	1:25:01 (11:19)	1:30:12 ( 5:11)	
5	1102	YAMAMOTO Hiroyuki 山本 浩之	JPN 福岡	9:06	19:13 (10:07)	30:32 (11:19)	40:52 (10:20)	43:20	52:08 (11:16)	1:03:10 (11:02)	1:13:42 (10:32)	1:25:01 (11:19)	1:30:15 ( 5:14)	
6	1105	NISHIDA Hiroki 西田 宗城	JPN 大阪・パナソニック	8:52	18:51 ( 9:59)	29:55 (11:04)	40:31 (10:36)	43:19	52:09 (11:38)	1:03:31 (11:22)	1:14:00 (10:29)	1:25:11 (11:11)	1:30:16 ( 5:05)	
7	1104	YOSHIDA Takashi 吉田 高志	JPN 大阪・奥アンツーカ	9:14	19:27 (10:13)	30:32 (11:05)	40:51 (10:19)	43:20	52:12 (11:21)	1:03:13 (11:01)	1:14:00 (10:47)	1:25:36 (11:36)	1:31:02 ( 5:26)	
8	1111	HIGUCHI Masayuki 樋口 政幸	JPN 千葉・プーマジャパン	9:15	19:27 (10:12)	30:33 (11:06)	40:49 (10:16)	43:20	52:09 (11:20)	1:03:14 (11:05)	1:14:00 (10:46)	1:25:36 (11:36)	1:31:02 ( 5:26)	
9	1007	YOSHIDA Ryota 吉田 竜太	JPN 東京・SUS	9:15	19:27 (10:12)	30:32 (11:05)	40:50 (10:18)	43:19	52:11 (11:21)	1:03:13 (11:02)	1:14:00 (10:47)	1:26:31 (12:31)	1:32:42 ( 6:11)	
10	1108	TAKEMURA Koki 武村 浩生	JPN 福岡・ヤフー	10:31	21:45 (11:14)	33:46 (12:01)	45:06 (11:20)	47:49	57:46 (12:40)	1:09:42 (11:56)	1:21:25 (11:43)	1:34:03 (12:38)	1:39:45 ( 5:42)	
11	1109	SATO Ken 佐藤 健	JPN 埼玉・ユニオン・アスリートクラブ	10:31	21:45 (11:14)	33:45 (12:00)	45:05 (11:20)	47:49	57:47 (12:42)	1:09:41 (11:54)	1:21:24 (11:43)	1:34:03 (12:39)	1:39:56 ( 5:53)	

(REMARKS : NCR:大会新記録)